

第9回 日本末梢神経研究会 プログラム

〈特別講演〉

シュワン細胞の発生・分化・ミエリン形成とその異常

〈主 題〉

I ニューロパシック ペイン

II 虚血と末梢神経障害

III 重複神経障害

IV 多発単神経障害

V ニューロパチーにおける治療の新しい試み

〈トピックス〉

軸索輸送の調節機序

〈産業医学〉

フロン代替溶剤 2-ブロモプロパンと1-ブロモプロパンによる末梢神経障害

会 長：祖父江 逸 郎

学術研究会会長：佐 藤 勤 也

日 時：1998年8月22日(土) 8:55～17:20

場 所：三井海上 本社ビル 1F 大会議場(裏面に地図)

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-9

TEL:03(3259)3111

第9回学術研究会事務局：日本大学医学部整形外科学教室

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1

TEL:03-3972-8111 FAX:03-3972-4824

プログラム

開会の辞

[8 : 55 ~ 9 : 00]

学術研究会会長 日本大 整形外科 佐藤 勤也

主題Ⅰ：ニューロパシック ペイン

[9 : 00 ~ 10 : 10]

座長：日本大麻酔科 鈴木 太

1. 動物実験モデルと薬理学的特徴

千葉大麻酔科 山本 達郎

2. ニューロパシック ペインと交感神経

名古屋大環境医学研究所神経性調節分野 佐藤 純

3. 指定討論

日本大麻酔科 小川 節郎

—— 総合討議 [9 : 55 ~ 10 : 10] ——

主題Ⅱ：虚血と末梢神経障害

[10 : 10 ~ 11 : 20]

座長：産業医大 神経内科 大西 晃生

1. 末梢神経の血管系の形態・生理

滋賀医大第3内科 安田 斎

2. 血管炎性ニューロパチーの臨床・病態

東京女子医大神経内科 竹内 恵

3. 再灌流障害：炎症性変化、フリーラジカル・接着因子の関与

オタゴ医大内科 額田 均

—— 総合討議 [11 : 00 ~ 11 : 20] ——

—— 休 憩 [11 : 20 ~ 11 : 30] ——

トピックス

[11 : 30 ~ 12 : 10]

座長：北里学園 古和 久幸

軸索輸送の調節機序

北里大生理学 川上 倫

昼休み

[12 : 10 ~ 13 : 10]

世話人会開催

研究会からのお知らせ

[13 : 10 ~ 13 : 20]

会長 愛知医科大 祖父江 逸郎

特別講演

[13 : 20 ~ 14 : 00]

座長：国家公務員共済組合連合会立川病院 矢部 裕

シュワン細胞の発生・分化・ミエリン形成とその異常

慶應大生理学 植村 慶一

[14 : 00 ~ 14 : 15]

座長：名古屋大 衛生学：竹内 康浩

産業医学：フロン代替溶剤 2-ブロモプロパンと 1-ブロモプロパンによる末梢神経

障害

名古屋大衛生学

市原 学、 俞 小忠、

竹内 康浩

名古屋大動物実験施設

鬼頭 純三

主題Ⅲ：重複神経障害（公募）

[14:15~15:00]

座長：京都府立医大 整形外科 平沢 泰介

1. 重複神経障害の診断
宮城野病院整形外科 宮坂 芳典
2. 糖尿病患者でみられる手根管部伝導障害
松戸市立東松戸病院神経内科 松本 俊介
横浜市大神経内科 飯野 光治、栗田 竜子、森 泉、長谷川 修
3. 肘部管症候群を伴う重複神経障害
防衛医大整形外科 根本 孝一、有野 浩司、川口 雅久、尼子 雅敏、
富士川恭輔

—休憩 [15:00~15:10]—

主題Ⅳ：多発単神経障害（公募）

[15:10~16:30]

座長：京都専売病院 西谷 裕

1. Hereditary neuropathy with liability to pressure palsies (HNPP) の1例 ^{家系}
山口医大神経内科 川井 元晴、佐野 泰照、~~福伯 俊弘、柿沼 進、~~
~~生田 尚美、野垣 宏、~~ 森松 光紀
産業医大神経内科 山本 辰紀、大西 晃生
2. 遺伝性圧脆弱性ニューロパチー2家系の臨床型の多様性
産業医大神経内科 山本 辰紀、大西 晃生、橋本 朋子、岡田 和将、
村井 由之
3. MRA が病態把握に有用であった nonsystemic vasculitic neuropathy の1例
滋賀医大第三内科 真田 充、安田 斎、寺田 雅彦、~~前田 憲吾、~~
~~佐々本禎治、平出 美和、平居 昭紀、小河 秀郎、吉川 隆一~~
4. 血管炎性ニューロパチーにおける運動神経伝導検査所見の経過 ^{鈴木 更司}
横浜市大神経内科 長谷川 修、飯野 光治、栗田 竜子、松本 俊介、
森 泉
5. 多発性単ニューロパチー症例における臨床病理学的検討
日本大神経内科 田村 正人、水谷 智彦、上倉 勲、原 元彦、
土屋 雅彰、望月 葉子、亀井 聡、高須 俊明
6. Churg-Strauss 症候群 (CSS) 及び結節性多発性動脈炎に伴う末梢神経障害の
比較検討：とくに臨床像と予後について
名古屋大神経内科 服部 直樹、季 めい、翠 健一郎、市村みゆき、
永松 正明、祖父江 元

主題Ⅴ：ニューロパチーにおける治療の新しい試み（公募）

[16:45~17:15]

座長：東北厚生年金病院 後藤 由夫

1. IgG 抗GM1 抗体陽性 Guillain-Barré 症候群の治療：IVIg vs plasmapheresis
千葉大神経内科 桑原 聡、森 雅裕、吉山 容正、小笠原一恵、
服部 孝道
2. 実験的アレルギー性神経炎モデルにおける COX-2 阻害剤の予防および治療効果
京都大神経内科 宮本 勝一、岡 伸幸、川崎 昭晃、里井 斎、
秋口 一郎、木村 淳

閉会の辞

[17:15~17:20]

学術研究会会長 日本大 整形外科 佐藤 勤也